

国際医療コーディネーター育成研修（案）

1 目的

県内の医療機関における外国人患者の受入れに重要な役割を果たし、外国人患者の受診環境整備や患者・家族及び医療スタッフの支援を行う、国際医療コーディネーターの育成研修を実施する。

2 概要

- (1) 時期：12月（平日の1日間） ※9月頃に募集開始
 (2) 会場：未定（名古屋駅周辺）
 (3) 対象：最大30名程度（県内の医療機関関係者）

3 内容

講義①

- 「医療の国際化の動きと最新情報」
 「外国人医療の歴史・支援の理念と視点」
 「組織におけるコーディネーターの位置づけ・取組の可能性と課題」
 「医療ツーリズムのモデルケース（マッチング～受入れ～フォローアップ）」

事例検討

- 「訪日を支援する企業の活用（連携事例）」
 「遠隔通訳プログラムの活用（連携事例）」

演習（5グループ程度）

- 「ビザ（査証）」
 「医療通訳」
 「国籍・文化の違いによる注意点」
 「未収金発生防止」
 ※その他、トラブル例と対策・予防法

講義②

- 「外国人医療における法的な問題とその予防」

4 その他

- ・平成29年度は、医療機関の職員等（約30名）が参加した。
- ・研修の受講者に対し、愛知県が認証等を行うものではない。